

## 久米島は大きく変らないで欲しい。

2024年8月10日から15日の6日間、沖縄県久米島町に出かけてきました。初めて久米島を訪問したのが2014年8月ですから10年の年月が過ぎました。

この間2020年から始まったパンデミックで小さい島は大きく変化しました。

- ①東北楽天ゴールデンイーグルスの一軍がキャンプに来なくなりました。（現在は二軍だけ。）
- ②比較的昔から営業していたホテルの経営者が替わりました。イーフビーチホテルが中国資本：東京本社のコートホテルに営業譲渡。久米アイランドホテルはHISに営業譲渡。
- ③営業譲渡によって東京のホテルの営業方針を多く取り入れ過ぎる為、従業員のスキルが下がっています。（沖縄と東京の文化は違うのです。その理解不足がサービスの劣化に繋がっています。）
- ④久米島は南西諸島の中では大きな島ではありませんが、飛行場が整備されているので沖縄本島・宮古島・石垣島・西表島に次いで便利です。
- ⑤数多く有ったダイビングショップは、パンデミックによって大きく変化しました。インストラクターが優秀なショップは何とか生き残りましたが、中途半端にお金儲けをしようと企んだショップは無くなりました。
- ⑥残れたショップも規模を維持できた所と、規模を小さくすることが生き残りのキーワードです。

**政府はこれから日本中の国立公園に高級ホテルを誘致して、インバウンド対策として超富裕層を誘致しようとしています、小生は大反対です。**

例えば西表島ですが、観光以外は非常に不便な島です。夕食をホテル以外に求める時は前もって前日に予約する必要があります。それが西表島の良さなのです。それを東京の官僚達が日本一律同じおもてなしをすることが、より一層インバウンド対策になると言っていますが、訪日している海外の人は日本一律同じサービスなんて求めていません。それどころか逆に、日本中の様々な文化に接触することで日本の本当のおもてなしの文化や、各地方の特色の有る文化を楽しみに来ているのです。

次の記事で皆様にお知らせしますが、日本の周りは全て海です。その海が日本中で大打撃を受けています。北海道から沖縄迄、およそ3000キロに渡って悪影響が出ています。

北海道は元々海水温が低い為に赤潮が起きにくいですが、それが少し前に起こりウニは全滅。北に生育する魚の漁獲量が激減して南の魚がとれる様になっています。今年の沖縄の海水温の上昇は最近にない異常な上昇です。今回12本のダイビングでご説明します。

- ①マンタと遭える機会が半分になった。
- ②ウミガメと遭える機会も半分になった。
- ③グルクンの群れに遭う機会も半分になった。
- ④小魚が少ない様に感じました。

以上は海の中の素人の思いですが、ダイバー達は「海水温の異常な上昇が生態系のサンゴ礁を全滅させています。2025年に潜るのが怖い」とお話をされていました。

国土開発ではなく日本の自然を守ることが、本当のインバウンド対策です。



真っ白に白化現象をおこしたサンゴ。  
見た目には綺麗に見えますが既に死んでいて石の様にぼろぼろと碎けます。

小魚は全くいません。イソギンチャクもいません。クマノミも殆んど会いませんでした。

小魚が少ないので大型の魚にも遭遇しませんでした。



上記の写真は全て死んだサンゴです。小さいサンゴから直径1メートル以上もあるサンゴ迄、ほぼ80%以上が温暖化の影響を受けています。このまま放置したら日本中の海にも影響が出てくるとダイバーは叫んでいました。最近の異常気象は温室効果ガスの増加を止められない我々人類の仕業です。

簡単に温暖化対策は出来ませんが、今年の日列島を襲っている猛暑や集中豪雨の原因が南西諸島のサンゴの白化現象だと思います。

# 木曽谷記念市

服部商店は、過去に記念市に参加してきませんでした。理由は簡単です、記念市は高品質な材の供給は有りますが価格も高いからです。この経験は小生が22歳から25歳の経験からです。まず市とは何からご説明します。

- 1, 市は年12回開催します。 2, 記念市は年間4回有ります。
- 3, 優良材は記念市に多く出品されます。 4, 日本中のライバルが来ます。

服部商店は2016年から木曽の市に参加しています。来年で10年になります。ようやく全体像が見えてきました。

- ①参加者の層が10年の時間で大幅に変化してきました。関東の大手市場関係者の力が相対的に落ちています。
- ②2011年の東日本大震災から13年の時間が経過しましたが、お寺の修復が思うように進んでいない様に感じました。
- ③和室が極端に減っている為に、天然木曽檜の構造材の需要は少ない。
- ④建築以外の仕事神具関係者・彫刻関係者は横ばい状態です。
- ⑤服部商店の仕入れ方針は売上実績を参考に仕入れを行います、主体は記念市が1に対して一般の市が3の割合です。

商いに精通するには最低10年の時間が掛かると亡き父から聞いています。それが肌身に解った9年間の経験でした。

## 木曽檜の特殊材の買いつけ

30数年昔から知り合いの、楽器ハーブシコードを製作している新潟県の高橋さんから相談されました。木曽檜の最高品質の材料が欲しいと。(数年前に連絡を頂いていました。数年間の在庫は有りますが、無くなったらお願いできますか。)

直前に今回のお話(記念市に参加)を頂いたのが4月後半だったと思います。7月に記念市があるから木曽谷で合流してそこで気に入る材料が有ればお世話するのは如何ですかとお返事しました。木曽檜全体の品質から単価や出品者一人一人の癖、競り子供の癖やライバルとの競い合いまで熟知していることを高橋さんに事前にご説明して市に参加しました。高橋さんの希望の材は希望単価より安く買えたと思います。楽器用材は非常に難しいです。小生は楽器材が希望の音が鳴らないと使い物にならないことを以前経験していましたが、日本国内の最高の木曽檜の難しさを熟知しているからこそ、今回お世話ができたと思います。



# (株)服部商店 第59期 決算大売出しのお知らせ

2024年9月1日～9月30日の期間

(株)服部商店のページ

【<https://www.hattoriwood.jp/>】

2024年9月1日～9月30日の期間

*ダイヤモンド会員	10%+10%=20%オフ
*プラチナ会員	7%+5%=12%オフ
*ゴールド会員	5%+3%=8%オフ
*シルバー会員	2%+5%=7%オフ
*ブロンズ会員	1%+5%=6%オフ
*非会員	5%オフ

\*カード決済は除きます \*取り置きサービスとの併用不可 \*お手形不可  
\*B/L販売は除く \*運賃・加工賃は除きます

## 3 サイト共通サービス

\*別注品は除く \*加工賃・運賃・メールオーダー商品は除く



**\*商品を20%オフにて提供します**

大阪木楽屋のページ

【<https://www.osaka-kirakuya.net/>】

マデラスタイルのページ

【<https://www.maderastyle.net/>】

そうぞうざっかのページ

【<https://www.sozoekaka.net/>】



**木工教室のご案内**  
これから育っていく子供たちのため

**木製スプーン  
製作**  
そうぞうざっか

開催日：2024年9月21日(土) 10:00～約2時間  
場所：(株)服部商店 / 大阪府岸和田市木材町16-1  
参加費用：1,500円

**申込方法**

- ・ 服部商店【お問い合わせフォーム】
- ・ FAX. 072-422-8577

想像・創造することの楽しみを忘れかけている今の時代にこそ必要な、そんな商品を開発し続け、未来ある子供たちのため、今一度五感で物ごとを感じ、自然・大地の恵みである無垢の木を通して、感覚を磨くことこそ、子供の成長過程で必要不可欠なことと信じています。そうぞうざっかが扱う本物の無垢の木で制作した木材雑貨で、日本人が忘れかけている「心を育てる」ことの大切さを、改めて提案したいと思います。その一環として、本物の無垢の木を使用したスプーンの製作を、木工教室という形で開催いたします。ご家族（親子）や、木工（ものづくり）に興味のある方には是非ご参加いただきたいと思えます。

#### 木工教室の詳細

主催：株式会社マデラスタイル（服部商店 系列会社）

開催日：2024年9月21日（土）

時間：10:00～12:00（約2時間の予定）

場所：(株)服部商店 大阪府岸和田市木材町16-1

参加費用：1,500円（当日お申し込みの方は2,000円）

レーザー彫刻での名入れを希望の方は別途300円

募集人数：25名限定

持ち物：軍手（任意）

※汚れても良い服装でお越しください。